

より豊かな未来のため、
日本の農林水産業の“いま”を調査する



農林水産統計調査 専門調査員

専門調査員とは

・農畜産物の生産コストなど、経営に関して農家から聞き取って把握する
・水稻の生産状況などについて、ほ場に出向いて把握する
などの業務があり、現場でのコミュニケーション力を活かせる、非常にやりがいのある仕事です。
任命期間中は、**非常勤の一般職の国家公務員**となります。

Point 1 ライフスタイルに合わせて働き方を選ぶ

毎日決まった時間に、決まった業務を行う必要はありません。調査対象となる農家や作物に応じて、業務を行う期間や時間が異なります。このため、複数の仕事に同時に従事する「マルチワーカー」や「二地域居住」の実践者など、様々なライフスタイルに応じたご活躍が可能です。

Point 2 地域の農業者と交流・つながることができる

調査対象である農家とコミュニケーションしながら、調査を進めていきます。このため、地域農業についての知識が深まるとともに、地域の農家との交流やつながりができ、地域との関わりに欠かせない人間関係を構築するきっかけとすることができます。

Point 3 農業の知識がなくても大丈夫

調査や農業の基本的知識について習得できる基礎的な研修、調査業務のスキルアップ研修を実施しています。

また、業務の実施に当たっては、経験豊富な農林水産省職員によるサポートも行います。

VOICE 01

経営統計専門調査員 4年目
Aさん(40代・女性)・専業主婦



子育て中ということもあり、時間を調整しながら自分のペースで調査ができるので、この仕事を担当できて良かったと思います。

VOICE 02

生産統計専門調査員 3年目
Bさん(60代・男性)・自営業



現地に出向いての調査は、普段行くことのない場所に赴くことができ、新たな発見をすることもあり、やりがいのある仕事だと思います。

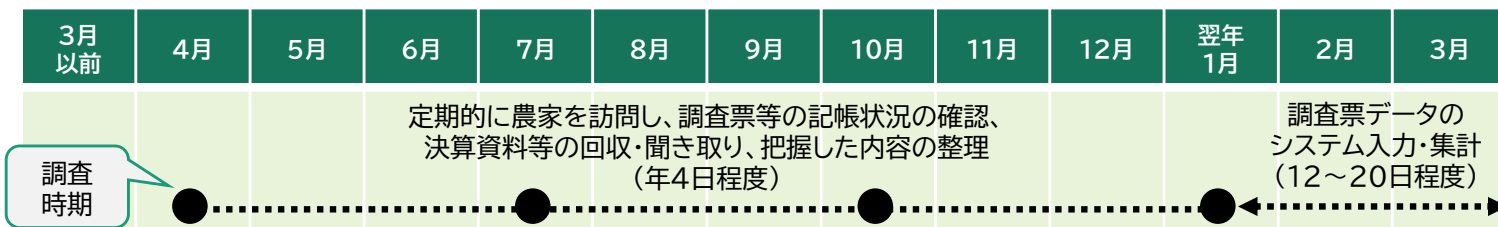
【参考】令和7年4月現在の専門調査員数

1,425人（全国）

農業の知識がなかった方を含め、幅広い方が活躍されています。

「経営統計」の主な業務内容

【農家1件あたりの主な年間業務スケジュール（例）】



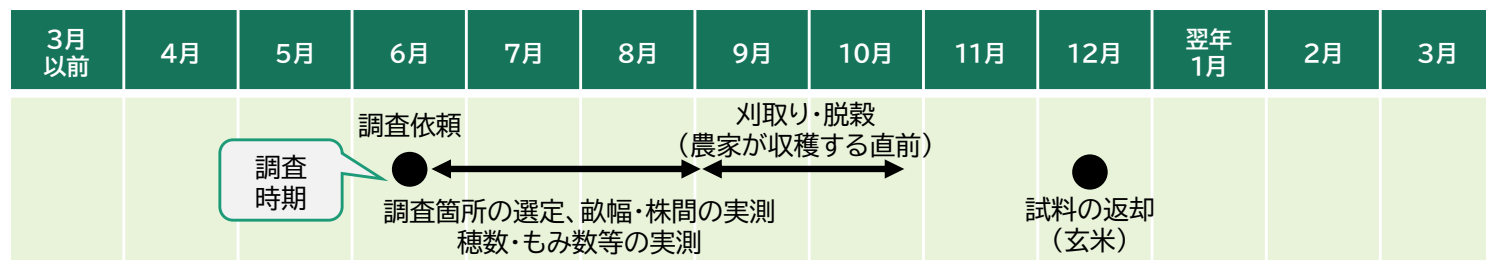
報酬の目安（農家1件あたりの平均的な業務日数と報酬（例））

- ◆ 農産物に関する調査の場合：1調査あたり（約16日） 約19万円
- ◆ 畜産物に関する調査の場合：1調査あたり（約24日） 約28万円

※調査員が受け持つ農家数は平均で4件となりますが、習熟度に応じて増減します。

「生産統計」の主な業務内容

【水稲に関する調査の主な年間業務スケジュール（例）】



報酬の目安（水田1枚当たりの平均的な業務量と報酬（例））

- ◆ 水稲の調査箇所の選定、畝幅・株間の実測の場合：水田1枚あたり（3箇所） 約2,800円
- ◆ 水稲の穂数・もみ数等の実測の場合：水田1枚あたり（穂数20箇所、もみ数10箇所） 約3,700円
- ◆ 水稲の刈取・脱穀の場合：水田1枚あたり（約60株） 約6,100円

※調査員が受け持つ水田の数は平均で8枚となりますが、習熟度に応じて増減します。

専門調査員になるには

まずは募集情報をチェック！

専門調査員は、都道府県ごとに募集します。希望する勤務地を管轄する県拠点等を右の地図でご確認いただき、農林水産省ウェブサイトの「農林水産統計調査 専門調査員」ページから、募集要件、募集人数や期間などの募集状況を確認してください。

現在募集を行っていないエリアにおいても、今後、募集することがありますので、興味のある方は、まずはお気軽に、北陸農政局統計部統計企画課又は最寄りの県拠点等までお問い合わせください。

※兼業を検討されている方は、応募前に勤務先の方のご確認ください。

【北陸農政局へのお問合せ先（ダイヤルイン）】

北陸農政局 統計部 統計企画課 076-232-4892

①北陸農政局 新潟県拠点 統計担当 025-223-3378

②北陸農政局 富山県拠点 統計担当 076-441-0340

③北陸農政局 統計部 統計調査担当 076-241-3175

④北陸農政局 福井県拠点 統計担当 0776-30-0800

【お問合せ先】

農林水産省北陸農政局統計部統計企画課
☎076-232-4892



SAFF
農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries



農林水産省 専門調査員

農林水産省WEBサイト

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kikaku/senmon_tyousain_fukyu.html

